

## 新庁舎建設に関する市民説明会の開催結果について

### 1. 開催日と参加人数

- ①令和4年4月15日（金）午後6時開催 参加者 11名
- ②令和4年4月17日（日）午後2時開催 参加者 9名
- ③令和4年5月13日（金）午後7時開催 参加者 16名
- ④令和4年5月14日（土）午後1時開催 参加者 6名

### 2. 次第

- (1) 挨拶
- (2) 新庁舎建設の検討状況について
- (3) 質疑応答

### 3. 質疑応答でいただいたご意見やご質問

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
1	新庁舎建設に伴い、当初すばるホールへ本移転する方針が示されましたが、市民の署名活動や議会での附帯決議を受けて、仮移転という方針に変更されました。 これを受けて市としてはどのように感じているのか教えてください。	新庁舎建設に伴うその他施設への本移転については、新庁舎の規模をできるだけコンパクト化することにより、コロナ禍という状況の中で建設コストを抑えるための方針でした。 しかし、この間に市民の皆さんから様々なご意見をいただいたことに加え、議会で建設中の仮移転とする附帯決議が可決されたことを重く受け止め、今回の方針を決めさせていただきましたので、ご理解をお願いします。
2	新庁舎のプラン図について、2階に機械室がありますが、浸水時のリスクが心配です。	浸水のリスクを考慮し、メインの機械室は屋上への設置を予定しています。
3	公用車の駐車位置について、石川の氾濫等が起こった場合には出勤が必要だと思いますが、どのように考えていますか。	公用車は地上への駐車を予定しています。 有事の際の対応につきましては、今後BCP（事業継続計画）を作成していく中で検討していきたいと考えております。
4	新庁舎の駐車台数はどの程度を考えていますか。	新庁舎の駐車台数は120台程度を予定しています。
5	仮移転先となるすばるホールについて、現在の文化機能に加えて、市役所機能が加わることで、今後予想できない課題や問題が起きた時に、市民の声を聞く場を設けてもらえるのか教えてください。	仮移転にあたっては、施設利用者間の動線など様々な課題について検討を行っておりますが、移転後につきましても想定できない課題等が予想されることから皆さんのご意見を伺うことができる形にしたいと考えています。
6	仮移転先となるすばるホールについて、新庁舎が完成した際に、元に戻すことを前提とした改修になると思いますが、すばるホール利用者の声を聞く場を設けてもらえるのか教えてください。	すばるホールの改修内容については、現在設計中ですが、市民の方や職員も利用することから、より良い環境を目指しながらも、過度な設計とならないように進めていきたいと考えています。
7	現在予定されている「文化芸術振興ビジョン」の策定にあたっては、市民や文化団体も参加できるのでしょうか。	「文化芸術振興ビジョン」の策定については、市広報4月号でも委員会委員の公募をさせていただいたことに加えて、障がい者の方やまちづくりに関する方、学識経験者など、幅広く委員を選出し、進めていく予定です。
8	自然環境に配慮するという項目について説明がありました。主に地球温暖化に関するようなエネルギー問題について考えているのでしょうか。	環境問題は非常に重要だと考えており、本市が未来都市として選出されましたSDGsにも複数の項目が挙げられております。 市としては地球温暖化の防止を含めた問題に対し、各施策を通じて取り組んでいます。

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
9	財源に関して基金の活用を予定しているとの説明がありましたが、どの基金の活用を予定しているのか教えてください。	基金につきましては、主に「公共施設整備基金」の活用を予定しております。
10	「森林環境譲与税基金」は森林の環境を良くしようという目的があり、本市の森林を整備するために全額使うべきだと考えています。どうしても基金を使用する場合、例えば市内の木材を活用すれば良いと思いますがどうでしょうか。	「森林環境譲与税基金」については、今後、市として情報収集をしながら検討していきます。
11	市民説明会の開催について、2日前に市のLINEからお知らせがありましたが、皆さんの予定等を考えると、もう少し早めにお知らせしていただくことで、多くの人に聞いていただけたと思います。	市のLINEは非常に多くの方にご登録いただいていることから、今後の情報発信について考えていきます。
12	デジタル化については、国からも推進する動きがありますが、セキュリティ面には危機感をもって対応していただき、市民が安心して利用できるようにしていただきたいです。	セキュリティ面に十分配慮し設計を実施してまいります。
13	エレベーターについては、市民が利用できるものが2基あるということでしょうか。	エレベーターについては、南側に2基、北側に1基の計3台を予定しています。
14	新庁舎のフロアとしては2階までが市民の利用する窓口ということでしょうか。現在の市役所では1階から3階まで沢山の窓口を回った記憶があるので、新庁舎では改善していただきたいと思います。	主に市民の方が利用する窓口部門を1・2階に配置したいと考えております。
15	車で来庁する場合、郵便局前の道路が渋滞している時があるのですが、新庁舎ではどのような駐車場を考えていますか。	新庁舎では敷地内に、国道170号と郵便局側の双方向へ通り抜けのできる車路を計画していますので、渋滞については一定の緩和が見込めると考えています。
16	駐車場から出たあと、郵便局前の道路から国道170号に出ていく場所が狭く、信号機もないので困っています。	不便だという声もあるため、市としても今後の課題であると考えております。
17	仮庁舎を建てず、仮移転とすることでどの程度経費を抑えることが出来たのか教えてください。	仮移転とすることで、約11.5億円程度の削減を見込んでいます。
18	基本方針の中に「わがまち富田林の核となる」という説明がありましたが、すべての機能を市役所の中に入れてしまうということは、逆に中途半端になるような気がしています。文化についてもすばるホールだけでなく、市民がいろいろな場所で活動していることが大切だと思います。	貴重なご意見として承ります。
19	新庁舎建設費用については、安ければ良いというものではなく、本当に大事なものであれば高くなっても納得できると考えています。	貴重なご意見として承ります。
20	市民交流スペースについて、3カ所の場所をどのような大きさや意図でつくろうと予定しているか教えてください。	市民交流スペースの大きさについては、現在設計作業中です。今後、活用方法等については、ワークショップ等で市民の方のご意見を伺いたいと考えています。
21	バックヤードの大きさが執務室と同程度ありますが、どのようなスペースですか。	バックヤードと表現したスペースについては、機械室や会議室、書庫、倉庫等を含む部分です。
22	市民交流スペースについて、3つのスペースをつくるのか、もう少し大きなスペースにするのか等、これからプランを変更することは可能なのでしょうか。	市民交流スペースの箇所数については、3カ所で進めていきたいと考えています。ただし、活用方法等については、ワークショップ等で市民の方のご意見を伺いたいと考えています。
23	市役所へは自転車で行くことが多いのですが、駐輪しにくいです。	自転車の駐輪台数については、現在と同程度を考えており、駐輪部分をフラット（平坦）に整備す

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
	新庁舎ではどの程度の台数を想定していますか。	ることで駐輪しやすくする計画としております。
24	現在の議場は、傍聴席までの階段が急で、足が不自由な方にとって利用しにくい形です。一時移転時は消防本部に移転するということがですが、バリアフリー化して改修する予定ですか。	消防本部で議会を開催する際はフラット（平坦）になることに加え、新庁舎でもバリアフリーを目標とした議場とします。
25	すばるホールへの一時移転について、移転した段階で実際にやってみないと分からない問題があると説明がありましたが、すばるホール関係者も含めて十分に議論して欲しいと思います。	現在、すばるホールの指定管理者である文化振興事業団及び担当課と調整を行っております。今後も、定期的に調整を行いながら進めていきます。
26	今後デジタル化を進めていくことで、生活保護を受けている方やお年寄りなどの弱い立場の方に対し、どのように対応していくか考えて欲しいです。	今後、団体ヒアリング等を実施し、すべての人にとって使いやすい庁舎を目指して設計を進めていきます。
27	トイレのサインについては、これまで通り男性が青色で女性が赤色のマークを作るという時代ではないと思います。LGBTQの方にも配慮したトイレにしたいです。	今後、団体ヒアリング等を実施し、すべての人にとって使いやすい庁舎を目指して設計を進めていきます。
28	新庁舎プランについて、1階と2階は市民に開かれたオープンスペースとなっていますが、3階から上は市民が入りにくいように感じます。	現庁舎では窓口が分散して配置されているという課題があるため、新庁舎では手続きの窓口をなるべく1階・2階に集約して配置する計画としております。
29	新庁舎には食堂は設けるのでしょうか。	食堂の設置は考えておりません。
30	新庁舎に組合事務所は設けるのでしょうか。	組合と調整し、検討しております。
31	工事中の防音・防塵対策について、どのように考えていますか。	工事期間中は周辺環境に配慮した計画とし、進めていきたいと考えています。
32	新庁舎のバリアフリー化について、どのように考えていますか。	ユニバーサルデザインに配慮したすべての人にとって使いやすい庁舎を目指して、今後、団体ヒアリング等を実施し、当事者の方の声を聞きながら進めていきたいと考えています。
33	新庁舎では、地下シェルターのような機能は考えていますか。	地下シェルターについては計画しておりません。
34	すばるホールの改修の改修内容を教えてください。	施設を利用される方にとって、不都合がないよう、施設管理者と調整しながら、現在設計を進めております。
35	すばるホールの改修、執務開始時、復旧にあたって、市民や職員、専門家などの方々とやり取りできる場所を作りたいと思いますがいかがでしょうか。	ご意見を伺う場として、委員会組織の設置は予定しておりませんが、随時、施設関係者や利用者の意見を伺うことのできる体制を整えたいと考えています。
36	建設費用について、新庁舎はこれから先50年以上使っていくものなので、今の予算に縛られることなく設計をしていただき、材料や素材についても市民の将来のためになるものを選定していただきたいと思っています。	貴重なご意見として承ります。
37	外国の方に対しては、ソフト面だけでなく、建物についても多文化に対応したものになるよう十分検討をお願いします。	団体ヒアリング等を実施し、すべての人にとって使いやすい庁舎を目指して設計を進めていきます。
38	市民交流スペースの広さが良く分かりません。例えば本日の会場（市役所401会議室）を基準とするとどのくらいの大きさでしょうか。	現庁舎401会議室の3分の2程度（約100㎡）のスペースを3カ所計画しています。
39	市民交流スペースの広さを聞いて、想像していたよりも大きいと感じました。市役所で展示や販売といった使い方はできると思いますが、イベントを開催するならば、市内の他の施設で開催する方が良いかと考えています。	新庁舎にすべての機能を集約しようという考えではありませんが、現在の庁舎にはない市民交流スペースを望む声もあったことから、様々な可能性として使っていただける場所を設けております。

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
	あくまでも市役所は生活の困りごとを相談することなどがメインではないかと思えます。	
40	すばるホールが仮庁舎となった場合、車では行きやすいかと思えますが、徒歩の場合は近鉄川西駅から坂道を歩く形となります。 アクセスについては何か考えはありますか。	すばるホールへのアクセスについて、現時点ではバスを走らせる等の計画はしておりませんが、市民の方が利用する部署はなるべく現在の市役所に残しつつ、ネットワーク等を活用することで、できるだけ柔軟に対応できるような体制を作っていくしたいと思います。
41	市民交流スペースを3カ所に設ける意図が分かりません。レストランがあれば、そこが交流スペースにもなると思えますが、そのようなことは考えていますか。	市民交流スペースの活用方法については、ワークショップ等で市民の方のご意見を伺いたいと考えています。市民利用以外の活用としましては、選挙の期日前投票所としての活用等、臨時執務室としての利用も想定しています。
42	市民交流スペースには、水道等の設置はありますか。	簡易的なキッチンスペースを設けることが出来ればと考えています。
43	エレベーターについて、職員用と市民用が分かっていると説明がありましたが、職員用を市民が使うことは可能でしょうか。	職員専用という訳ではなく、荷物の運搬を行う際などに、市民が乗れないということが起こらないよう、市民動線との分離を目的として配置しております。
44	市民説明会の開催については、節目で丁寧な説明を行っていくとお話がありましたが、今後の開催は考えていますか。	今回の説明会は基本設計の中間報告であり、今後、基本設計完了時により具体的な建物の概要についての説明会の開催を予定しております。
45	すばるホールへ一時移転した際に、市役所の機能が入ってくることで、運営を行う文化振興事業団の方々が現在の仕事に専念出来ないという不安があるのですがどうでしょうか。	今後、文化振興事業団及び担当課と調整を行いながら、できる限り負担とならないように対応していきたいと思えます。
46	新庁舎プロジェクトチームとして、すばるホールの一時的移転中に生じる諸問題を考慮して対策を立ていただいていると思えますが、市民の混乱が起きないようにしていただきたいと思えます。	現時点で想定できる課題については、できる限り解決できるよう検討しています。また、一時移転中に生じた課題についても、施設管理者と調整を行いながら対応していきたいと考えています。
47	概算事業費の中に、移転に伴う改修費が含まれていましたが、すばるホールの場合には新庁舎建設後も原状復旧の費用が発生すると思えますがどうでしょうか。	すばるホールの原状復旧については、市民の皆さんにとってどのような施設になって欲しいかというニーズもあると思えますので、今後、意見等をお伺いしながら検討していきたいと考えています。
48	市民説明会の質疑応答の内容をまとめて公開して欲しいです。	質疑応答の内容については、市民説明会終了後、市ウェブサイト等で公開させていただく予定です。
49	新庁舎の概要について、他市町村を見ると、6階から7階建ての建物が多いですが、今回はなぜ5階建てなのでしょう。	近隣施設等に配慮し、現庁舎と同程度で計画しています。
50	市民交流スペースが1階と2階にありますが、市民が主役となれる場所をつくるために、上階に金剛山や葛城山を望めるような飲食スペースがあれば良いと思えますがどうでしょうか。	貴重なご意見として承ります。
51	若い世代として、市役所が市民の主役となれる、市民の交流の場になればいいと思えます。 飲食店を設けることは経営が難しいという面があるかもしれませんが、主役・交流という目的を考えた時にどういったコンテンツが必要で、それを実現するための場所はこれで足りるのかということ等を皆で考えていくことで、良い場所が実現できるのかなと思いました。	貴重なご意見として承ります。
52	市民交流スペースについて、例えば奈良の明日香村ではチャレンジショップという形で若い方がカ	貴重なご意見として承ります。

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
	フェを運営し、この場所で試した後、実際に観光エリアで開業されている事例があります。 その例を考えると、この場所を若い方が起業するきっかけになるようなスペースとして活用し、市役所に来た利用者が楽しめる場所になれば、一石二鳥になると思いました。	
53	現在、駐車場として利用している場所が新庁舎プランでは無くなっているのですが、元々市の土地ではないということでしょうか。 この駐車場がなくなることで手狭になるのではないかと不安があるのですがどうでしょうか。	現在の南側駐車場の一部は借地です。 敷地を縮小することにより、不都合が生じないように設計を進めてまいります。
54	財源について、地方債の発行と基金の活用を予定しているとのことですが、ローンとして返済すると考えた場合、毎年いくらをどれくらいの期間で完済できるのか教えてください。	現在の概算では、60億円以上の地方債発行が予想され、仮に最長の30年で借り入れすると、年間約2億6千万円の返済が見込まれています。
55	「富田林らしい」建物を建てるために、どのような方法やアイデアで設計を進めていくのか市民として楽しみにしています。 コストを抑えた中で、どのような外観や内装にしていけるのかについても検討していただければと思います。	貴重なご意見として承ります。
56	移転の問題については、これまで議会でも協議されてきましたが、将来に負担をかけないという方針については賛成です。 その中で現在、すばるホール等への移転を検討されていますが、私は市民会館の有効活用を提案します。 市民会館であれば、空いている会議室を十分に使用していただけないかと思えますし、アクセスの面からも、川西駅からすばるホールへの距離を考えると、喜志駅から市民会館に行く方が近いのではないかと考えます。 また、市民会館を利用することにより、すばるホールでの業務が少なくなることで、市民が利用できる場所も増えると考えますので、検討いただきたいと思えます。	新庁舎建設に伴う課題の1つとして、各部署を南館に集約する関係上会議室等の不足を想定しています。ご提案いただきました市民会館では多くの会議室があり、駐車台数も他の公共施設と比べると多く確保できることから、1つの案ではありますが、会議室等への利用について、引き続き検討をさせていただきたいと考えています。
57	新庁舎建設に伴う移転について、環境衛生課のごみ収集部門が大阪狭山市の資源再生センターへ移ることが気になりました。富田林市まで往復する経費を考えれば、相当な額になるのではないかと思います。 また、職員への負担も考えられる中で、他の方法を検討していただきたいと思えます。	ごみ収集部門の一時移転の問題に関しましては、課題として受け止めています。 新庁舎では来庁される方々の駐車場確保を最優先とす中で、ゴミ収集車の駐車場所については引き続き検討を行っています。
58	説明の中で「コンパクト化」という言葉が何度か出てきましたが、人口減少によるものか、あるいは目標として使っているのかどちらでしょうか。	「コンパクト化」という表現については、無理に規模縮小を行っているわけではありません。 できるだけ小さくすることでコストを抑えながら、その中で市民や職員にとってより良い環境を整えるため、工夫をしながら適切な規模を目指すことに取り組んでいます。
59	地下駐車場への入り口が1カ所のみと説明がありましたが、スペースがあれば2カ所の出入り口を設けて分散させる方が良いと考えますがいかがでしょうか。	複数カ所の出入り口を設けることができれば、より使いやすくなる反面、駐車台数が減ってしまうというデメリットがあり、今回は1カ所の出入り口としています。
60	旧170号側にある市民交流スペース手前のアプローチが狭く感じます。	現地で執務を行いながらの建替えとなることから、建築可能な範囲として検討した結果、このプ

No.	質疑内容	質疑に対する市の考え方
	例えば、南側駐車場をピロティにし、旧 170 号側にある市民交流スペース手前のアプローチに余裕を持たせた方が良いのではないかと感じましたので、再度検討いただければと思います。	ランの位置になりました。
61	LED 照明の採用について説明がありましたが、外国では電波障害が発生するという話もありますので、再度確認していただきたいです。	貴重なご意見として承ります。
62	概算コストについては、本体工事費として、約 67 億 9 千万と説明がありましたが、今後、大阪万博の開催に伴い、建築資材の高騰が予想されるので気を付けていただきたいと思います。	建築コストについては、ご指摘のとおり、建築資材の価格が上昇していることは認識しております。今後も引き続き、社会情勢に留意しながら将来世代の過度な負担とならないよう進めてまいります。